

海外短信



～ アメリカ合衆国 ～

本場のクリスマス事情

関西ペイント(株)

～ メリークリスマス！ ～

関西ペイントアメリカのあるアメリカ合衆国ミシガン州よりお届けします。
 11 月末サンクスギビング休暇が明けるとアメリカはクリスマスシーズン到来です。
 街や家々はクリスマスイルミネーションに彩られ、ショッピングモールはクリスマス
 プレゼントを準備する人々で大混雑が始まります。

みなさん自分たちの子供の頃の事を思い出してみてください。サンタクロースか
 らもらえるクリスマスプレゼントは 1 個というのが、日本人の一般感覚で、もらい
 たい物をあれこれ思案していた自分を思い出しませんか？ところがこちらアメリカ
 のクリスマスプレゼントは違います。サンタクロースから 1 個だけだなんてとんで
 もない、2 個、3 個、複数個もらうのは当たり前、10 個、20 個も当然という人もい
 て事情を知った時にはびっくりしました。そのうちに、かく言ううちの小学生の娘
 もサンタから 4 個プレゼントをもらえると友達に聞いてきて親を困らせています。

クリスマスは家族が集まって食事したり、教会へ行ったり、家族の絆を感じなが
 らすごす時間というのが一般的で、日本で見受けられる彼女、彼氏とクリスマスデ
 ィナーとかクリスマスケーキを食べるなどは日本独特のカルチャーだと再認識しま
 した。

またクリスマスが終わった後は、お店のカスタマーサービス（返品受付）には長
 蛇の列ができます。元々アメリカは商品を買って一定の期間内であれば、気に入ら
 ない商品を返品するという合理的？なカルチャーがあるのですが、クリスマス後は、
 沢山買い込んで渡さなかったプレゼント、人からもらったプレゼント、重複しても
 らったプレゼントは返品したり、他の商品に交換したりする人々の長蛇の列とそれ
 をうんざり顔で対応するカスタマーサービスの店員をよく目にします。これも日本
 ではみられない光景ですが、こちらでは必要ないものは返品するのが当然といった
 様子です。ある期間着用した衣類でも返品 OK というブランドもあったりして驚か
 されます。

今後も現地に住んではじめて分かる文化体験を重ねながら駐在生活を彩りあるも
 のにしたいと思っております。

～ 弊社社員手づくりのジンジャーブレッドハウス ～

